

- 会議名 令和3年度 第2回丹波市社会教育委員の会議
- 日時 令和4年1月28日（金）午後2時～3時50分
- 場所 山南住民センター 集会室
- 出席者 社会教育委員：9名
関係部署：教育部（教育総務課、学校教育課、文化財課）
まちづくり部（市民活動課、文化・スポーツ課、
人権啓発センター）

●内 容

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 報告事項
「令和4年度丹波市の教育 実施計画」について

重点施策およびⅡ～Ⅲ①について各課から報告

【質問・意見】

委員	新型コロナウイルス感染症にかかる学年閉鎖・学級閉鎖の取扱をお伺いしたいです。
学校教育課長	学年閉鎖・学級閉鎖について一律の基準はなく、学校ごとに校医と相談して取り決める。感染者が出た場合、人権侵害が起きないように「学校関係者が感染」と保護者に通知している。
委員	P11のスポーツ指導者対象の研修会について、この研修は種目別で行われているのですか。
文化・スポーツ課長	競技団体ごとに研修を行っています。救命講習などはどの研修においても共通して行っています。
委員	電子図書館サービスの対象者を教えてほしいです。また、電子図書館サービスの内容について詳しく教えてほしいです。
文化財課長	丹波市立図書館利用者カードを持っている方を対象者とします。

	電子図書館サービスは、最新図書への対応には時間がかかるがそれ以外の図書や雑誌に対応していく。また、小中学生は（1人1台）タブレットから利用できます。
委員	P16の丹波市人権・同和教育協議会と連携した学習会は企業・事業所向けの学習会ですか。
人権啓発センター所長	企業・事業所向けの学習会です。
委員	丹波市教育支援センター「レインボー」の臨床心理士は常勤の方を配置されるのですか。
学校教育課長	非常勤の方を配置します。
委員	P8のレインボー教室におけるオンライン学習サービスについて教えてください。
学校教育課長	各小中学校でも利用しているスタディーサプリを用いる。スタディーサプリでは他学年の学習も行えるため、児童生徒に合わせた学習ができる。

4 協議事項

今後の丹波市の社会教育について

質問1 丹波市の社会教育に必要なものは何か？

質問2 丹波市の社会教育をより良くするために何をすればいいのか？

について各委員に意見を付箋に書いてもらい、ホワイトボードで分類した。

質問1 丹波市の社会教育に必要なものは何か？

<人>

- ・ 自ら考え自ら行動する人
- ・ 子どもの宿題に付き合う大人
- ・ ボランタリーな心を持つ人間
- ・ 専門家
- ・ 情熱と継続

<つながり>

- ・ 人と人とのつながり
- ・ 地域の人とのつながり
- ・ 利害関係のない人とのつながり
- ・ 丹波市特有の自然や歴史の中で織りなす人間関係
- ・ 世代間の交流

<場>

- ・ 職人さんの仕事に出会う場
- ・ テーマ別のお話し会
- ・ 文化芸術を楽しむ場
- ・ 持続可能な社会について対話する場
- ・ 丹波市社会教育委員としての組織づくり
- ・ 行政が行う社会教育施策の取捨選択の機会
- ・ 社会教育について対話する場
- ・ 参加へのハードルが低い場

<情報>

- ・ 活動情報の共有（見える化）
- ・ 可能なものは電子化（面積が広いため移動が大変）
- ・ 活動単位をマップ化

<教育>

- ・ 地域の教育力
- ・ 人材育成
- ・ 家庭教育を応援
- ・ 教育の目的は何？

<資金>

- ・ お金（予算）
- ・ 地域性を尊重し柔軟な補助をする

<その他>

- ・ それぞれの役割の明確化
- ・ 教育委員会の方針
- ・ SDGs の観点

質問2 丹波市の社会教育をより良くするために何をすればいいのか？

<知ること>

- ・ フィールドワークで実態を知ることから
- ・ みんなでどこかの地域へ出向く
- ・ 社会教育の現場を訪問する
- ・ 子どもたちの話をただただ聞く
- ・ 丹波の魅力を再確認する企画

<リスト化>

- ・ 各所で行われている活動・組織団体について分野別にリスト化する

<情報>

- ・ 地域へのお知らせ・周知・インフォメーション なかなか紙媒体では難しい！
- ・ 活動を共有する

<話す・対話する>

- ・ 自由な雰囲気の中でだべる
- ・ 委員間の交流

- ・ オンライン公民館で、みんなでだべりながら学び合う
- ・ 話し合い、テーマを決める
- ・ いろんな社会教育団体との対話
- ・ 教育委員さんとの定期的な会議
- ・ 丹波市ならではの持続可能な社会教育の在り方について意見していきたい。

<仲間>

- ・ 「地域から考える学びの未来会議」を通じて自発的に物事を動かす人々と仲間になる
- ・ ここに集まった委員が協力して何かをする
- ・ 関われる大人を増やし、その人たちをつなぐ

<その他>

- ・ 行政と共に自分も参画し、協働していきたい
- ・ 参加（体験）→フィードバック（反省）→展開 を繰り返し行っていく
- ・ 丹波を好きになる
- ・ 地域連携活動の参加率はやや低め？
- ・ 教育委員会が社会教育委員に何を求めているのかを知りたい
- ・ 社会教育委員に公募制を取り入れる

5 その他

事務局より下記について連絡

(1) 配布資料について

- ・ 近畿公民館大会京都大会
動画配信による開催
- ・ ICTセミナー
市民活動課長から詳細説明

(2) 第3回丹波市社会教育委員の会議について

日時：令和4年3月3日（木）19：00～21：00

場所：氷上住民センター 大会議室

後日、改めて通知しますと伝える。

6 閉会